

別記様式第1

消 火 器 試 験 結 果 報 告 書

実施日 年 月 日

実施者

住 所

氏 名

用 途	() 項	構 造	耐火構造で内装制限したもの	その他												
延べ面積	m ²	必要能力単位	緩和対象の消火設備	有 無												
付加設置部分の有無	有 (少量危険物・指定可燃物・電気設備・火気使用設備)			無												
階	用 途	消火器の種別及び個数							能 力 単 位			結 果				
		a	b	c	d	e	f	合計	A	B	C	適応性	設置場所等	標 識	機 器	
合 計																
備 考																

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 - aは粉末消火器、bは泡消火器、cは強化液消火器、dは二酸化炭素消火器、eはハロゲン化物消火器及びfは水消火器をいう。また、能力単位C欄は、該当する消火器が設置してある場合に○印で記入すること。
 - 付加設置すべき部分がある場合には、各階ごとに、用途の欄にその部分を記入すること。
 - 結果の欄には、良否を記入すること。